

地域次世代委員会基本方針・事業計画

担当副理事長 兼目 雄一郎

委員長 山縣 広希

副委員長 秋山 隼人

副委員長 福地 修平

委員 金澤 純 黒澤 雄一 坂本 修一 佐藤 高雅 村山 豪

<基本方針>

1 日立市は山と海に囲まれた自然環境があり、高い技術と産業そして歴史と文化のある魅
2 力溢れるまちであります。若年層の人口流出があり近年急激な人口減少の問題に直面し
3 ています。また、子供達において急激な情報通信の発達があり、物質的な豊かさや見聞に
4 よる疑似的な体験を多くできるようになりましたが、親子や近隣コミュニティとの結びつ
5 きが希薄になっている今、我々には広い心と助け合いの精神のある次世代育成が必要で
6 す。

7 まずは、市民の郷土愛を育むために、地域との連携を強化し、刻一刻と変化する時代の
8 ニーズを見極め、小さな変化から地域の活性化へ繋いでいき、日立の魅力を発信します。
9 そして、日立市に暮らす人びとが地域を創るという当事者意識を確立させるために、市民
10 と我々が一体となり、地域全体で日立の魅力を再確認する事で、市民の変革意識を高めら
11 れるような運動を展開してまいります。さらに、その運動をより多くの人に伝播するた
12 めに、SNSや青年会議所が持つ広域なネットワークを活用することで、加速するグローバ
13 ル社会を切り拓き、スピード感を持った情報共有の仕組みを構築し、その運動にさらなる
14 魅力をもたらします。

15 また、子供達の心の育成をするために、感謝の気持ちを素直に伝えられる徳育事業を行
16 うことで、他人を思いやることのできる自立心に溢れた人財を育成します。そして、正し
17 いインターネットの使い方を気付かせるために、画面の向こう側にも同じ心の通った人が
18 いることを正しく理解し、他人の気持ちを推し量り、相手を思いやることのできるよう、
19 先進技術の恩恵を享受しつつ日本古来から根付く道徳心を醸成します。

20 このまちに暮らす人びとが日立に魅力を感じ、郷土愛に芽生えた地元を再発見し、自ら
21 魅力を伝えることのできる環境であり、混沌とした情報社会の中で、子供達が正しい教養
22 と道徳心を身に付けられる明るい未来へ繋ぐ新たな時代の創造に向けた挑戦をいたしま
23 す。

24

<事業計画>

25 1) 5月例会の主管

26

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

1 2) 10月例会の主管

2 3) 積極的な会員拡大